

 評価のポイント

CL-IV. 看護実践能力：ケアする力

[18-4] 慢性疾患のこどもと家族の主体性を支える看護

① 医療的ケア児支援法が、安心してこどもを産み、育てる社会の実現に向けて貢献するとされている理由とは？

医療的ケア児支援法にて、全てのこどもが健やかな成長発達を遂げられ、親・家族の希望がかなえられることを保障する社会であることが謳われた意義が大きいことを理解できると良いでしょう。

② 主体的な医療的ケアだけでなく、医療的ケアを必要とするこどもと家族が社会の中で主体的に生きることの重要性とは？

医療的ケアを主体的に取り組むことは健康状態を良好に保つために必要不可欠です。それを前提に、こどもと家族が一人の人として主体的に社会の中で生きることを支える看護の意義が実感できると良いでしょう。

③ 慢性疾患のこどもと家族が主体であるための看護の役割は？

こどもの主観を家族が実感できるように支援するとともに、その体験を通して家族自身も主体的に生きることを支えるケアが実践できると良いでしょう。